

2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月9日

上場会社名 オーウエル株式会社 上場取引所

コード番号 7670 URL https://www.owell.co.jp/

代 表 者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 川戸 康晴

(氏名) 山田 麻紀子

(TEL) 06-6473-0138

四半期報告書提出予定日

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員

配当支払開始予定日

2023年8月9日

四半期決算補足説明資料作成の有無 :無

(百万円未満切捨て)

四半期決算説明会開催の有無 : 無

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	16, 604	19.0	176	124. 0	280	40. 4	170	31. 4
2023年3月期第1四半期	13, 956	3. 4	78	_	199	212. 2	129	396. 5
(注)包括利益 2024年3月	期第1四半期	593	百万円(-	-%) 202	23年3月期第	1四半期	△73百万円] (-9

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円銭
2024年3月期第1四半期	16. 67	_
2023年3月期第1四半期	12. 73	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	45, 158	19, 707	43. 3
2023年3月期	45, 470	19, 318	42. 1

(参考) 自己資本 2024年 3 月期第 1 四半期 19,550百万円 2023年 3 月期 19,164百万円

2. 配当の状況

- : HD - : > 1170									
		年間配当金							
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計				
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭				
2023年3月期	_	7. 00	_	20.00	27. 00				
2024年3月期	_								
2024年3月期(予想)		10.00	_	22. 00	32. 00				

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利	益	経常利	益	親会社株主 する当期紅		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	32, 000	9. 2	300	126. 7	400	22. 5	250	36. 5	24. 52
通期	67, 000	4. 2	1, 000	44. 6	1, 200	22. 0	800	23. 0	78. 47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 一 、除外 一社(社名) 一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期1Q	10, 500, 000株	2023年3月期	10, 500, 000株
2024年3月期1Q	293, 368株	2023年3月期	293, 368株
2024年3月期1Q	10, 206, 632株	2023年3月期1Q	10, 174, 161株

- ※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)	経営成績に関する説明	2
(2)	財政状態に関する説明	2
(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. [四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1)	四半期連結貸借対照表	4
(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3)	四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
	(継続企業の前提に関する注記)	8
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
	(セグメント情報等)	8
	(収益認識関係)	9
	(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が感染症法上において5類感染症に移行されたことや行動制限が緩和される等、アフターコロナに向けた社会経済活動の正常化が進み、景気は持ち直しの動きが見られました。また、当社グループの主たるお客様である自動車業界においては、半導体不足の緩和により自動車生産は回復傾向で推移いたしました。一方で、ウクライナ情勢や物価の上昇、世界的な金融引締めによる景気減速が懸念される等、依然として下振れするリスクを抱えていることから、今後の景気動向は、先行き不透明な状況が継続すると推測されます。

当社グループはこのような状況の中においても、マーケティング活動を強化し、当社グループのコア事業である塗料関連事業と電気・電子部品事業のシナジーを高め、ものづくり現場のデジタル化、グローバル化を推進しました。また、お取引先様の課題解決に的を絞り、急速に変化し続ける経済環境下においても通用する価値を提供して、新たな需要を創造していくとともに、事業活動を通じてSDGs等の社会課題の解決に貢献してまいりました。さらに、これらの事業を展開する上で、事業構造や経営資源の配分を抜本的に見直し、収益体質を強化することに努めてまいりました。

その結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は16,604百万円(前年同期比19.0%増)、営業利益は176百万円(前年同期比124.0%増)、経常利益は280百万円(前年同期比40.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は170百万円(前年同期比31.4%増)となりました。

塗料関連事業では、主たるお客様である自動車メーカーの生産台数が、前第1四半期連結累計期間と比較すると増加したこと、塗装設備や機器の販売が増加したこと等により、売上高は増加しました。

その結果、塗料関連事業の売上高は11,360百万円(前年同期比12.7%増)、セグメント利益は400百万円(前年同期比5.2%増)となりました。

電気・電子部品事業では、主たるお客様である自動車メーカーの生産台数が、前第1四半期連結累計期間と比較すると増加したことに加えて、為替が円安で推移したこと、当社子会社であるユニ電子㈱において、カーナビゲーション用ソフトウエアの販売が好調に推移したこと等により、売上高は増加しました。

その結果、電気・電子部品事業の売上高は5,243百万円(前年同期比35.3%増)、セグメント利益は242百万円(前年同期比65.2%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、前連結会計年度末の29,657百万円に比べ978百万円 (3.3%)減少し、28,678百万円となりました。その主な内訳は、現金及び預金が281百万円、売掛金が913百万円それぞれ減少し、棚卸資産が437百万円増加したことによるものであります。

(固定資産)

当第1四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、前連結会計年度末の15,812百万円に比べ666百万円 (4.2%)増加し、16,479百万円となりました。その主な内訳は、投資有価証券が685百万円増加したことによるものであります。

(流動負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、前連結会計年度末の21,978百万円に比べ943百万円 (4.3%)減少し、21,034百万円となりました。その主な内訳は、支払手形及び買掛金が2,092百万円減少し、電子記録債務が1,211百万円増加したことによるものであります。

(固定負債)

当第1四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、前連結会計年度末の4,173百万円に比べ242百万円(5.8%)増加し、4,416百万円となりました。その主な内訳は、繰延税金負債が236百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末の19,318百万円に比べ388百万円(2.0%)増加し、19,707百万円となりました。その主な内訳は、その他有価証券評価差額金が461百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月12日に開示致しました「2023年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」に記載した連結業績予想数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4, 360	4, 078
受取手形	1, 217	1,085
売掛金	13, 162	12, 249
電子記録債権	3, 943	3, 924
棚卸資産	6, 179	6, 616
その他	801	731
貸倒引当金	△7	△7
流動資産合計	29, 657	28, 678
固定資産		
有形固定資產		
建物及び構築物(純額)	1, 593	1, 575
機械装置及び運搬具(純額)	110	115
工具、器具及び備品(純額)	51	50
土地	1,882	1,882
リース資産 (純額)	59	59
建設仮勘定	<u> </u>	2
有形固定資産合計	3, 696	3, 685
無形固定資產		
ソフトウエア	421	397
のれん	17	15
その他	39	41
無形固定資產合計	478	454
投資その他の資産		
投資有価証券	10, 500	11, 186
長期貸付金	86	88
退職給付に係る資産	629	637
繰延税金資産	86	96
その他	415	416
貸倒引当金	△81	△85
投資その他の資産合計	11,637	12, 339
固定資産合計	15, 812	16, 479
資産合計	45, 470	45, 158

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15, 668	13, 576
電子記録債務	847	2,058
短期借入金	2, 014	2, 054
1年内返済予定の長期借入金	1, 200	1, 200
未払法人税等	201	84
契約負債	536	692
賞与引当金	452	299
品質保証引当金	12	10
その他	1, 044	1,059
流動負債合計	21, 978	21, 034
固定負債		
長期借入金	1, 150	1, 150
退職給付に係る負債	191	191
役員退職慰労引当金	77	79
繰延税金負債	2, 539	2,775
資産除去債務	42	42
その他	172	176
固定負債合計	4, 173	4, 416
負債合計	26, 151	25, 450
純資産の部		
株主資本		
資本金	857	857
資本剰余金	761	761
利益剰余金	11, 756	11,722
自己株式	△163	△163
株主資本合計	13, 211	13, 177
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5, 683	6, 145
繰延ヘッジ損益	△39	△102
為替換算調整勘定	218	246
退職給付に係る調整累計額	88	83
その他の包括利益累計額合計	5, 952	6, 373
非支配株主持分	153	156
純資産合計	19, 318	19, 707
負債純資産合計	45, 470	45, 158

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

		(単位:百万円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	13, 956	16, 604
売上原価	12, 136	14, 532
売上総利益	1, 819	2, 072
販売費及び一般管理費	1, 741	1, 895
営業利益	78	176
営業外収益		
受取利息	0	2
受取配当金	83	77
持分法による投資利益	15	14
為替差益	19	19
その他	20	9
営業外収益合計	138	125
営業外費用		
支払利息	5	10
貸倒引当金繰入額	4	3
その他	8	7
営業外費用合計	17	21
経常利益	199	280
税金等調整前四半期純利益	199	280
法人税、住民税及び事業税	37	52
法人税等調整額	25	56
法人税等合計	62	109
四半期純利益	136	170
非支配株主に帰属する四半期純利益	7	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	129	170

四半期連結包括利益計算書 第1四半期連結累計期間

		(単位:百万円)_
	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	136	170
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△240	461
繰延ヘッジ損益	△62	△62
為替換算調整勘定	89	26
退職給付に係る調整額	$\triangle 6$	△5
持分法適用会社に対する持分相当額	10	3
その他の包括利益合計	△210	422
四半期包括利益	△73	593
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△84	590
非支配株主に係る四半期包括利益	11	2

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

					(<u>干世・日刀11)</u>
		報告セグメント		調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	塗料関連事業	電気・電子部品 事業	計	(注) 1	(注)2
売上高					
外部顧客への売上高	10, 080	3, 875	13, 956	_	13, 956
セグメント間の内部 売上高又は振替高	13	163	177	△177	_
計	10, 094	4, 038	14, 133	△177	13, 956
セグメント利益	380	147	527	△449	78

- (注) 1. セグメント利益の調整額△449百万円は、主に各報告セグメントに配分していない会社の本社部門に係る 費用であります。
 - 2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	塗料関連事業	電気・電子部品 事業	計	(注) 1	(注)2
売上高					
外部顧客への売上高	11, 360	5, 243	16, 604	_	16, 604
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1	210	211	△211	_
∄ +	11, 362	5, 453	16, 815	△211	16, 604
セグメント利益	400	242	643	△467	176

- (注) 1. セグメント利益の調整額△467百万円は、主に各報告セグメントに配分していない会社の本社部門に係る 費用であります。
 - 2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セク	<u> </u>		
	塗料関連事業	電気・電子部品事業	合計	
塗料・表面処理剤	6, 273	_	6, 273	
化成品	2, 091	_	2, 091	
機器	382	_	382	
完成工事	261	_	261	
その他	1,071	_	1,071	
電気・電子部品	_	3, 875	3, 875	
顧客との契約から生じる収益	10, 080	3, 875	13, 956	
外部顧客への売上高	10, 080	3, 875	13, 956	

当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

(単位:百万円)

			(平位・日 <i>万</i> 11)
	報告セク		
	塗料関連事業	電気・電子部品事業	合計
塗料・表面処理剤	7, 075	_	7, 075
化成品	2, 333	_	2, 333
機器	407	_	407
完成工事	440	_	440
その他	1, 103	_	1, 103
電気・電子部品	_	5, 243	5, 243
顧客との契約から生じる収益	11, 360	5, 243	16, 604
外部顧客への売上高	11, 360	5, 243	16, 604

(重要な後発事象)

該当事項はありません。